

# 令和3年度 大豆栽培管理情報第1号

令和3年6月発行

大分県中部振興局 集落営農・水田畑地化班

## 1. 播種前～播種期の管理作業

### 1) 播種前の作業 ～圃場を大豆向けに整えましょう～

#### (1) 土壌改良

①有機物施用 (参考) 大豆圃場への有機物施用例

有機物名	施用量/10a	施用時期、方法
牛糞堆肥	1.5～2 t	耕起前、圃場全面に均一散布

②酸度矯正

(参考) 矯正後のpH=6.2を目標とした施用量 ※粘質～壤質土壌の場合

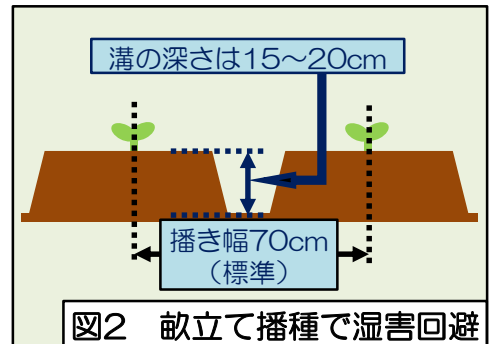
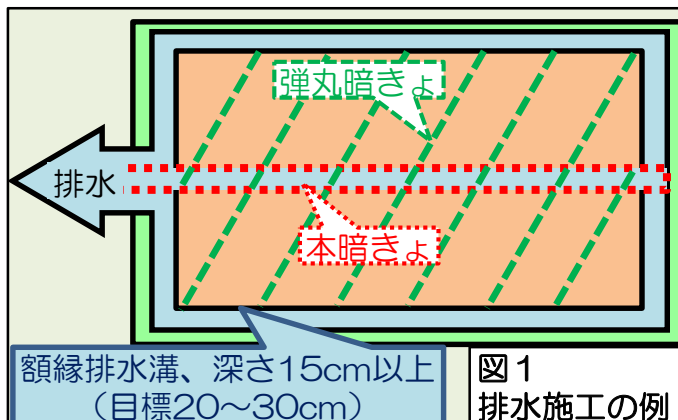
土壌改良材名	圃場pH別の施用量 (kg/10a)			
	<4.0	<4.5	<5.0	<5.5
ミネラルG・ケイカル	413	295	177	83
炭カル	350	250	150	70
苦土石灰	336	240	144	67

※施用量 (kg/10a) は ①ミネラルG・ケイカルは炭カル×1.18倍  
②苦土石灰は炭カル×0.96倍

#### ポイント

- 大豆圃場に施用する有機物は、窒素の少ないものを選択しましょう。また未熟な有機物は、雑草多発の原因となるので避けましょう。
- 大豆は連作により、収量・品質が年々低下します。大豆栽培2年以上の圃場は、播種前にpHを確認しましょう。
- 大豆1作で施用できる土壌改良材は300kg/10aが限度ですが、肥料と異なり1年で消費されることはありません。300kg/10a以上施用する場合は、2～3年に分け耕起する時に施用を続けてください。

#### (2) 排水対策



#### ポイント

栽培期間中の管理作業時に大豆を踏まないよう、畦幅はトラクターや乗用管理機の車輪幅に合わせておきましょう。

## 2) 播種作業 ～出芽・生育・収量を左右します～

### (1) 播種適期・播種量

(参考) 播種期別の播き間・株間・播種量の目安

播種期	播き幅 (cm)	株間 (cm)	播種量 (kg/10a)
6月下旬	70	25～21	4
7月上旬※適期!		21～13	4～7
7月中旬		13	7

#### ポイント

- 大豆の播種適期は梅雨期と重なり雨が多い時期です。播種する日の前後は気象情報に注意し、短時間で作業を行うことが重要です。
- 降雨等による播き遅れ、出芽不良による播き直しに備え準備する種子量には余裕を持たせておきましょう。
- 耕起した圃場が降雨に遭うと、土壌が乾かず播種が遅れます。後期作業は播種する直前または同時に行いましょう。

裏面へ

## (2) 施肥量

(参考) 大豆肥料 ※全量基肥

栽培年数・地力	肥料名 (N-P-K %)	施用量/10a
連年・低地力	BB806 (8-20-16)	40kg
	豆化成 (3-10-10)	100kg
初年目・肥沃	PK化成 (0-20-20)	20kg

**ポイント** 窒素の多い肥料は、連作等により収量が低い圃場に施用しましょう。

## (3) 種子消毒

(参考) 種子消毒剤

種類	薬剤名	使用量/種子1kg
殺虫・殺菌剤	クルーザーMAXX	8ml
殺菌剤	キヒゲンR2フロアブル	20ml

注意☞出芽後の食害、大豆の褐斑粒が見られる場合はクルーザーMAXXを使用しましょう。

**ポイント** 種子消毒を徹底し、収量・品質の向上を図りましょう！



図3 病害粒の例  
(左：褐斑粒  
右：紫斑病粒)

※大分県農林水産研究指導センター  
農業研究部採取

## (4) 播種深度

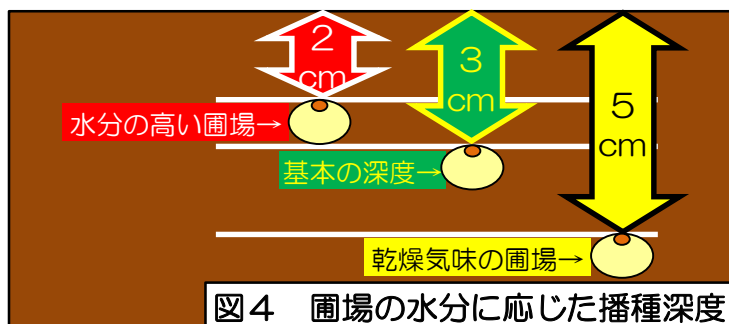


図4 圃場の水分に応じた播種深度

**ポイント** 播種深度は作土の固さや湿り具合に合わせて調整しましょう。また作業中も深度が適切か確認し、出芽の不揃いを防ぎましょう。

## (5) 除草剤散布

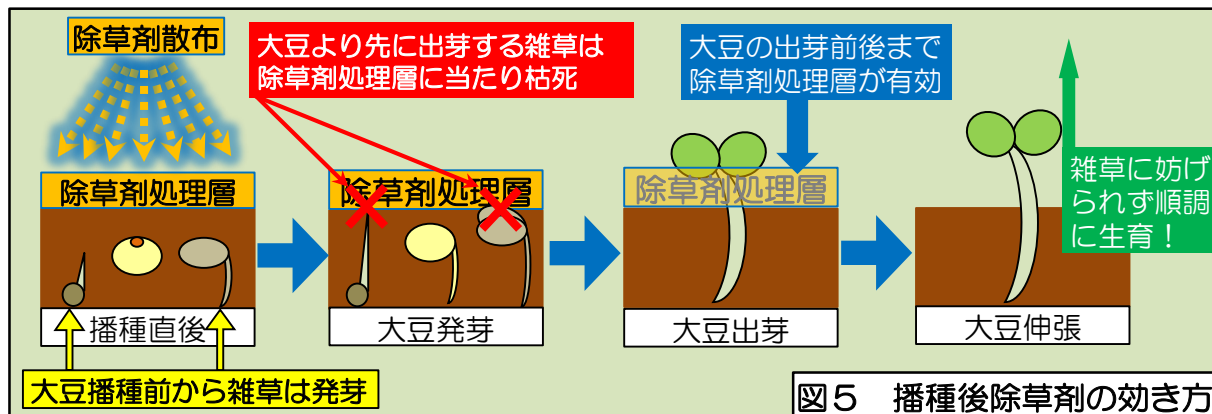


図5 播種後除草剤の効き方

(参考) 播種時に散布する除草剤

剤型	薬剤名	使用時期	散布時の注意	
			薬量/10a	希釈水量/10a
粒剤	ラクサー粒剤	播種後出芽前 (雑草発生前)	4~8kg	—
	クリアターン細粒剤F	播種直後 (雑草発生前)	4~5kg	—
乳剤・液剤	ラクサー乳剤	播種後出芽前 (雑草発生前)	400~800ml	100L
	クリアターン乳剤	播種直後 (雑草発生前)	500~800ml	70~100L
	プロールプラス乳剤	播種後出芽前 (雑草発生前)	400~600ml	70~150L
	パワーガイザー液剤	播種直前~大豆3葉期まで (雑草発生始期~2葉期)	200~300ml	100L

注意☞雑草の多い圃場では、生育期の除草剤と合わせた散布計画を立てましょう。

**ポイント** 大豆の播種期は雑草の生育が早いため、除草剤の使用時期も短くなります。播種と除草剤散布は間隔を置かず連続で行いましょう！

お問い合わせ先：電話097-506-5791

ホームページ：http://www.pref.oita.jp/soshiki/11604/saibaikanrizyouhou.html